

人材不足対策について（新規）

1、人材不足対策について

桐生市内事業所の人手不足は深刻な状況を迎えております。採用にて人材確保を試みても雇用につながらないとの声が多数あることや、景況調査においても常に経営課題の上位となっております。また、生産年齢人口の減少が採用を困難のものとし事業継続が難しくなりつつあります。

こうした労働供給制約社会を生き抜くためには、限られた人員の中でも「働きがい」と「働きやすさ」を高め、個々の成長と多様性を原動力とする「少数精鋭の成長モデル」へと変革を果たしていくことが必要であると考えます。

シニア、女性、外国人材、障がい者など「働き手の多様化」を進めることは人材確保の有効な手立てとなり得るばかりでなく、ビジネスでの多様な視点を生かす効果が期待できるので活躍推進のための下記対策をお願いいたします。

- ①シニア人材と中小企業のマッチング支援
- ②仕事と育児の両立支援の強化
- ③中小企業による外国人材の適正な受入れと定着支援の強化
- ④障がい者の企業受入れ環境の整備に向けた支援強化

2、就労希望者への移住促進のアプローチについて

人口減少が全国共通の課題である中、桐生市では昨年、移住支援フロント「むすびすむ桐生」を開設するなど、移住・定住の促進に向けて取り組まれていることと存じます。

この移住支援をさらに促進するために、専門知識や技術を有する人材とそれらを欲する市内企業とのマッチング事業を要望いたします。企業側のニーズをデータベース化し、インターネット上に整備したプラットフォームを公開することで、就労希望者を全国から募ります。

この取り組みは、既に他県では民間企業による成功例もありますが、情報の信頼性や利用者の安心感などのメリットから桐生市においては、是非とも行政主導による実施を要望いたします。

また、既に桐生市では事業継承マッチングサイトを民間企業と共同運営しておりますが、今回のマッチングシステムを構築することで、人手不足に直面する市内企業の人材確保難の解消にも貢献できるはずです。

リモートワークが一般化し、地方への移住が増加傾向にある今こそ好機であると考えますので、何卒ご検討いただけますようお願いいたします。

桐生市からの回答

1、人材不足対策について

国内労働市場における人材不足が社会問題化する中、群馬県内12市で高齢化率が最も高く、生産年齢人口も減少を続けている本市においては、人材不足はより深刻な状況にあると言えます。市内企業からも、「採用活動を行っても良い人材が確保できない」、「人材確保が一番の課題」等の声を数多く伺っているところであり、人材不足解消に向けての取り組

みは喫緊の課題と認識しております。

このような状況下において、企業の持続的な発展等を推進していくためには、省力化・省人化に繋がる設備導入やDX活用による生産性向上等を推進するほか、従業員が意欲・能力を存分に発揮できる環境づくりや、働き手の多様化、就業機会の拡大等を複合的に推進していくことが重要と考えております。

市では、これまでも、国・県や貴所を始めとする関係機関等と連携を図りながら、生産性向上や経営改善等に取り組む市内企業への支援に努めているほか、働きやすい労働環境づくりや雇用促進を含めた就労対策についても、積極的に取り組んでまいりました。今年度は更に、人材採用サービスに強みを有する民間企業との連携等を通じて、市内中小企業の採用力向上やDX化の推進等にも取り組んでいく予定であり、対策の強化を図ってまいりたいと考えております。

いずれにいたしましても、地域産業の活力向上等を推進していくためには、人材不足対策に取り組む市内企業を総合的に支援し、成長を促していくことが重要と認識しておりますので、今後も貴所を始めとする関係機関等と連携を図りながら、取り組みを進めてまいりたいと考えております。

〔回答担当〕産業経済部商工振興課工業労政担当

2、就労希望者への移住促進のアプローチについて

専門知識や技術等を有する人材と、それらを欲する市内企業のマッチングは、人材側への「魅力ある働き先の提供」と、企業側での「即戦力人材の確保」の両面で効果が見込まれ、その推進は強く期待されるところであります。

このマッチングを効果的に推進する媒体として、企業ニーズをデータベース化したプラットフォームについてご要望をいただいておりますが、その構築・運用に関する費用面の課題のほか、企業ニーズの収集や更新等を行う実施主体等、検討しなくてはならない課題が多数あります。他県の成功事例では、民間企業もしくは産業支援機関等が実施主体となり、民主導で構築・運用を行っているものが多く、こうした成功事例も参考にしながら、総合的に検討していく必要があると考えております。

本市においては、昨年度開設した移住支援フロント「むすびすむ桐生」においてポータルサイトを開設し、きりゅう暮らしに関する様々な情報や魅力等を発信しており、多くの方に閲覧していただいております。また、株式会社ライトライトと連携し、同社が運営する「オープンネーム型事業承継マッチングプラットフォーム relay（リレイ）」を活用した「relay the local 桐生」をインターネット上に公開しており、記事掲載に至っている例も出ております。

更に今年度は、人材採用サービスに強みを有する民間企業との連携により、市内中小企業の採用力向上等にも取り組んでいく予定であり、これらの取り組みを通じて、人材を求める市内企業と専門知識等を有する人材とのマッチングを、効果的に推進してまいりたいと考えております。

今後も、貴所を始めとする関係機関等と連携を図りながら、取り組みを進めてまいりたいと考えておりますので、ご支援、ご協力等をお願いいたします。

〔回答担当〕産業経済部商工振興課工業労政担当